

1 事業報告書

(1) 法人の概要

① 建学の精神

徳・健・財、三拍子そろった姿でルールを守り、世の中のために尽くす人間となるために、人物を育成する。

② 教育方針

勤勉と責任とを重んじ、自立的精神を養うと共に、明朗にして誠実、常に希望の中に幸福を見出し、社会のすべてから「安心」と「尊敬」と「信頼」の対象となり、信用され得る人物を育成するため仏教を中心とした宗教による教育を実施する。

③ 設置する学校

清風南海中学校 生徒定員 840名

清風南海高等学校 全日制課程 普通科 生徒定員 1080名

④ 役員及び教職員等

理事長、専務理事、理事(4名)、監事(2名)、評議員(13名)、教職員等(166名)

学校医等(学校医・歯科医・学校薬剤師・産業医)【委嘱】 4名(兼務1名を含む。)

⑤ 法人の沿革

昭和38年 4月 清風学園姉妹校として学校法人清風南海学園を創設開校

昭和58年 4月 中学校を併設開校

昭和58年 4月 オーストラリア ブリスベン・グラマースクールと姉妹校提携

昭和59年 4月 イギリス ザ・ロイヤル・ウルバーハンプトン・スクールと姉妹校提携

昭和60年 4月 イギリス モンマス・スクールと姉妹校提携

昭和60年10月 フィリピン カレジオ・デ・サンファン・デ・レトランと姉妹校提携

平成 9年 4月 中国 北京大学付属中学と姉妹校提携

平成11年 3月 校外学舎岬学舎新設

平成11年 4月 中学校男女共学実施

平成14年 4月 高等学校男女共学実施

平成24年 3月 新校舎第1期の完成

平成25年 3月 新校舎第2期の完成

平成25年 9月 テニスコート、クラブ新棟の完成

(2) 学校運営の概要

① 校地・校舎

位置 大阪府高石市綾園5丁目7番64号

(岬学舎) 大阪府泉南郡岬町淡輪4146番1

校地 校地面積 32,909.68㎡

運動場面積 22,590.75㎡

校舎面積 18,521.97㎡

② 教育課程

中学校(50分授業)

教科 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、外国語、
道徳、特別活動、その他選択教科及び総合的学習

高等学校(50分授業)

教科 国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、家庭、
情報、総合的学習、特活

③ 図書館 蔵書冊数 49,701冊

(3) 卒業後の進路状況

中学 令和3年度卒業生数 278名 清風南海高等学校へ進学した数 264名

高校 令和3年度卒業生数 323名 大学進学者数 221名

(4) 大学合格状況

国立大学 現役 162名 過年度生 83名

うち、東大・京大・国立大医学部 現役 63名 過年度生 29名

参考	現役	過年度生	計
東大	5	0	5
京大	38	15	53
国立 大-医	20	14	34
合計	63	29	92

(5) 令和3年度の新規事業(新たな取組み)

① コロナ禍での教育活動継続

3つの密(密閉・密集・密接)を避け、マスク着用や手洗い・手指消毒の励行を徹底させながら、教育活動を継続している。また、教室での換気はもちろんのこと、中・高全教室と一部特別教室にAir dog(空気清浄機)を設置、中・高各学習室とカフェテリア(食堂)には可動式シールド、事務室前には、検温器(サーマルカメラ)を設置するなど、感染防止のための設備を整備している。

② グローバル探究ゼミ活動の広がり

この3月の卒業生で、文科省から指定をうけたSGH(スーパー・グローバル・ハイスクール)の制度は終了したが、それに代わるグローバル探究ゼミをスタートさせ、毎週木曜日8限目に授業形態で探究活動を行っている。今年で3年目を迎えるが、SGHでのノウハウを生かせることもあり、各種コンテストやキャリア甲子園などでも、その成果を発揮し、受賞するグループが増えている。

③ 教職員・事務職員の働き方改革と健康維持

a「働き方改革」の教員研修会開催(R4. 2. 24)

講師:大槻先生(社会保険労務士) 題材:「働き方改革について」

b「働き方改革推進委員会」の設置(R4. 4. 1)

授業を中心とした普段の教育活動の他、部活動や学校行事や生徒対応などを検討していく。

c「タイムレコーダー」導入(R4. 4. 1)

各教職員自身、時間管理の重要性を認識し、今後の具体的な対応につなげていく。

d 夜間の応答メッセージによる電話対応(R4. 4. 1)

日曜・祝日・学校閉鎖期間の全日の他、平日は19時以降、土曜は17時以降、朝7時まで。

e 教職員・事務職員の定期健康診断とストレスチェック実施の徹底と事後指導

衛生委員会にて、新型コロナウイルス対応の学校対応のほか、教職員や事務職員の健康面及び精神面の健全化を図っている。また定期的な健康診断、ストレスチェックの実施。

2 令和3年度 財務状況

(1) 事業活動収支計算書について

〔教育活動収支〕

収入の部

- ① 学生生徒納付金が12億2797万1千円で、前年度に比べて717万6千円の増、これは、主に中学入学者の増加(昨年度比+32名)による。
- ② 経常費等補助金が5億7571万4千円で503万3千円の減、これは、学校保健特別対策事業補助金451万9千円の減、が主な要因である。
- ③ 雑収入が1462万8千円で、695万3千円の増
これは、昨年度の期中から整備した中学1年生用のタブレット利用料の増が主な要因である。

以上、収入合計が18億8698万6千円となっている。

支出の部

- ① 教員等の人件費が12億5777万6千円で、昨年度比6654万3千円の減
これは、退職給与引当金繰入額5187万5千円の減、が主な要因である。
- ② 教育研究経費が4億8053万4千円で、昨年度比1億3118万2千円の増
これは、岬学舎の建物撤去費用による1億246万5千円が主な要因である。
- ③ 管理経費が9539万3千円で、昨年度比1114万1千円の増
これは、清掃・警備の契約更改に伴う委託料金の増が、主な要因である。

以上、支出合計が18億3370万2千円 となっている。

この結果、今年度も収入が支出を上回り、教育活動収支差額は5328万4千円となっている。

〔教育活動外収支〕

教育活動外収支の部としては、収支差額は▲501万7千円となっており
この結果、経常収支差額は4826万7千円となっている。

〔特別収支〕

- ① 資産売却差額が1855万円で、校用車と保有株式の売却によるものである。その他の特別収入の額が2347万3千円で、昨年度比4325万9千円の減。教育後援会からの寄付金が昨年度1300万円から2100万円に増加した他、昨年度に計上されたコロナ対策に係るIT整備関係補助金の5116万6千円の減が主な要因である。
- ② 資産処分差額が510万9千円で、昨年度比273万7千円の増、岬学舎の建物撤去に伴う固定資産除却損の増、が主な要因である。この結果、特別収支差額は3691万4千円となっている。

これらの結果、基本金組入前当年度収支差額は、8518万1千円となり、基本金組入額がなかったため、当年度収支差額としては同額の8518万1千円となり、前年度繰越収支差額の▲5億1000万4千円と、基本金取崩額の5518万6千円とを加味し、最終の翌年度繰越収支差額は▲3億6963万8千円となっている。

(2) 貸借対照表について

- ① 資産の部 固定資産及び流動資産を合わせて、57億9642万1千円で昨年度比5771万8千円の減
- ② 負債の部 固定負債及び流動負債を合わせて、9億9728万3千円で昨年度比1億4289万8千円の減

また、基本金は合計51億6877万7千円で、前年度比5518万6千円の減。繰越収支差額が▲3億6963万8千円で、負債の部、基本金、繰越収支差額を合計すると、資産の部に同額となる。

3 令和3年度 収支計算書

※四捨五入により、合計額と合わない個所があります。

(1) 令和3年度 資金収支計算書 (R3.4.1からR4.3.31まで)

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	1,227,971	人件費支出	1,322,566
手数料収入	35,195	教育研究費支出	338,448
寄付金収入	21,550	管理経費支出	83,186
補助金収入	576,187	借入金等利息支出	6,424
資産売却収入	19,450	借入金等返済支出	108,710
付随事業等収入	32,928	施設関係支出	32,700
受取利息・配当金収入	1,407	設備関係支出	7,530
雑収入	74,399	資産運用支出	10,000
借入金等収入	0	その他の支出	81,686
前受金収入	245,480	資金支出調整勘定	△ 17,629
その他の収入	121,188	翌年度繰越支払資金	1,430,346
資金収入調整勘定	△ 311,857	計	3,403,968
前年度繰越支払資金	1,360,071		
計	3,403,968		

(2) 令和3年度 資金収支内訳表 (R3.4.1からR4.3.31まで)

(単位:千円)

科目	収入の部	
	中学校	高等学校
学生生徒等納付金収入	656,505	571,466
手数料収入	29,047	6,148
寄付金収入	10,200	11,350
補助金収入	193,755	382,432

資産売却収入	0	0
付随事業等収入	22,317	10,611
受取利息・配当金収入	675	732
雑収入	35,684	38,715
借入金等収入	0	0
計	948,184	1,021,453

支出の部		
科目	中学校	高等学校
人件費支出	548,074	760,717
教育研究費支出	174,327	164,121
管理経費支出	47,394	35,792
借入金等利息支出	2,968	3,456
借入金等返済支出	50,007	58,703
施設関係支出	15,696	17,004
設備関係支出	3,630	3,900
計	842,096	1,043,694

(3) 令和3年度 事業活動収支計算書(R3.4.1からR4.3.31まで)
(単位:千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科目	金額
		学生生徒等納付金	1,227,971
		手数料	35,195
		寄付金	550
		経常費等補助金	575,714
		付随事業収入	32,928
		雑収入	14,628
		教育活動収入計	1,886,986
	事業活動支出の部	科目	金額
		人件費	1,257,776
教育研究経費		480,534	
管理経費		95,393	
徴収不能額等		0	
教育活動支出計	1,833,702		
教育活動収支差額	53,284		
教育活動外収支	事業収入の活動部	科目	金額
		受取利息・配当金	1,407
	教育活動外収入計	1,407	
	事業支出の活動部	科目	金額
		借入金等利息	6,424
教育活動外支出計	6,424		
教育活動外収支差額	△ 5,017		
経常収支差額	48,267		
特別収支	事業収入の活動部	科目	金額
		資産売却差額	18,550
		その他の特別収入	23,473
	特別収入計	42,023	
	事業支出の活動部	科目	金額
		資産処分差額	5,109
特別支出計	5,109		
特別収支差額	36,914		
基本金組入前当年度収支差額	85,181		
基本金組入額合計	0		
当年度収支差額	85,181		
前年度繰越収支差額	△ 510,004		
基本金取崩額	55,186		
翌年度繰越収支差額	△ 369,638		

事業活動収入計 1,930,416
事業活動支出計 1,845,235

(4) 令和3年度 事業活動収支内訳表 (R3.4.1からR4.3.31まで)

(単位:千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科目	中学校	高等学校
		学生生徒等納付金	656,505	571,466
		手数料	29,047	6,148
		寄付金	120	430
		経常費等補助金	193,537	382,177
		付随事業収入	22,317	10,611
		雑収入	12,649	1,979
		教育活動収入計	914,175	972,810
教育活動収支	事業活動支出の部	科目	中学校	高等学校
		人件費	528,509	715,492
		教育研究経費	243,186	237,347
		管理経費	52,915	42,478
		徴収不能額等	0	0
		教育活動支出計	824,610	995,317
		教育活動収支差額	89,566	△ 22,507
教育活動外収支	事業収入の部	科目	中学校	高等学校
		受取利息・配当金	675	732
		教育活動外収入計	675	732
教育活動外収支	事業支出の部	科目	中学校	高等学校
		借入金等利息	2,968	3,456
		教育活動外支出計	2,968	3,456
		教育活動外収支差額	△ 2,292	△ 2,725
経常収支差額			87,273	△ 25,231
特別収支	事業収入の部	科目	中学校	高等学校
		資産売却差額	0	0
		その他の特別収入	11,098	12,375
		特別収入計	11,098	12,375
特別収支	事業支出の部	科目	中学校	高等学校
		資産処分差額	2,346	2,763
		特別支出計	2,346	2,763
		特別収支差額	8,751	9,612
基本金組入前当年度収支差額			96,025	△ 15,619
基本金組入額合計			0	0
当年度収支差額			96,025	△ 15,619
前年度繰越収支差額			1,147,588	△ 1,226,339
基本金取崩額			26,489	28,696
翌年度繰越収支差額			1,270,102	△ 1,213,262

事業活動収入計	925,948	985,917
事業活動支出計	829,924	1,001,537

4 貸借対照表(令和4年3月31日)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	4,252,965	固定負債	651,304
流動資産	1,543,456	流動負債	345,978
資産の部合計	5,796,421	負債の部合計	997,283
		基本金	5,168,777
		繰越収支差額	△ 369,638
		負債・基本金・繰越収支差額合計	5,796,421

※四捨五入により、合計額と合わない個所があります。

5 財産目録(令和4年3月31日)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	4,252,965	固定負債	651,304
有形固定資産	3,169,892	長期借入金	266,640
土地	787,032	長期未払金	3,359
建物・建物附属設備	2,115,046	その他	381,305
構築物	45,276	流動負債	345,978
その他	222,537	短期借入金	33,330
その他の固定資産	1,083,074	未払金	12,380
流動資産	1,543,456	前受金	245,480
現預金	1,430,346	その他	54,788
その他	113,110	負債の部合計	997,283
資産の部合計	5,796,421	差引正味資産	4,799,139

※四捨五入により、合計額と合わない箇所があります。

6 監査報告書

令和4年5月23日

学校法人 清風南海学園
理事会・評議員会 様

学校法人 清風南海学園
監事 野口 雅彦
監事 大瀧 信治

私たちは、学校法人清風南海学園の監事として、私立学校法第37条第3項及び寄付行為第16条の規定に基づいて、同学園の令和3年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表、附属明細表)並びに理事の業務執行状況について監査を行いました。

監査の結果、私たちは上記の計算書類は学校法人会計基準(文部省令第18号)に準拠しており、令和4年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状態を適正に表示しているものと認めました。また、理事の業務執行状況に関する不正の行為又は法令若しくは寄付行為に違反する事実のないことを確認しました。

以上